

産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTC 答え (43)ー 公務員宣教大会1講ー 福音公務員の秘密武器「公務員を生かす奥義」(創 39：1ー6)	聖日1部：三つの祭りの奥義と行進の始まり (民10:33-36)	聖日2部：七十人の長老を立たせよ (民11:16-23)	伝道学:伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答え (43)ー 公務員宣教大会2 講ー福音公務員の秘密武器「公務員と237宣教」(創 41:38)
1. 福音(契約を味わう祈りができれば、世を変える力が生まれます(祈りの奥義)) 1) 創 37:1ー11 2) 創 39:1ー6 3) 創 41:1ー23 4) 創 41:38 5) 創 45:1ー5 2. 公務を生かす秘密武器を持つことができます 1) 創 41:1ー38 2) ヨシ 1:1ー9 3) I サム 17:1ー47 4) I 列 18:1ー15 5) ダニ 1:8ー9 3. この秘密を持った人たちの結束が必要です 1) モーセの人たち 2) ダビデの人たち 3) バビロンの人たち 4) ロマ16章の人たち	* 序論ー収穫感謝祭 ▲本当に祈りの答え受けたいだろう。みなさんが今日契約を握れば本当に答えがくる。世界教会は私中心、私のこと、私の成功というサタンの落とし穴に陥って戦っている。答えがないだろう。 ▲今日、とてもすばらしいみことばが与えられた。契約の箱が留まる所には暗やみの勢力が、敵が崩れる。契約の箱が留まる所には神様のみことばと力が臨むようになる。これが答えだ。(ヨセフ、ダニエル、ヨブ)だまされずに正しい祈りを捧げなければならない。 ▲三つの祭りを与えられた最も大きい理由は何か。いちばんの鍵は契約の箱だ。この契約のみことばが留まる神様の恵みがあるのだ。契約のみことばが行く所に、暗やみの勢力が逃げる。これが信仰生活だ。神様は出エジプトさせた後に契約のみことばを与えられた。過越祭の記念、荒野の道を行く中でマナが与えられた。五旬節の奥義。死ぬと言っていたが、穀物を刈り入れて保存した。仮庵祭の奥義。 ▲三つの祭りを一つの単語で要約すれば神の国だ。それを握って行かなければならない。(マタ6:33)神様が行けと言われれば行って、いなさいと言われたらいる。神様が何を願われるのか。私の考えをなくすことが祈りだ。 ▲三つの祭りと収穫感謝祭の鍵は神の国だ。	* 序論 ▲イスラエル民族は今、行進をしている。カナンの地に入るべきなのに、そのとき70人長老をたてなさい。なぜ、たてなさいと言われるのか。重要なことをしなければならぬから。 ▲今、みなさんはRemnantを育てることができる最高の機会だ。この機会をのがしてはならない。 1)祈りの答えを受ける人々はいつでも正確なミッションを握るようになる。 (1)世の中の国(与党/野党)(2)サタンの国(滅亡)(3)神の国(人を生かすこと)成し遂げなさいというミッションだ。 2)正確なミッションは次世代にあり、次世代を育てることだ。 (1)福音(終わったのだ) (2)祈り(With/Immanuel/Oneness) (3)伝道(神様が準備されたことその中に私の生活があること) 3)刻印(福音)、根(祈り)、体質(契約を味わう体質)→すると、みことば成就が見える。	1. いやしができれば公務員を変えることができます 1) 個人のいやし 2) 現場のいやし 3) 時代のいやし 2. 公務員のいやしの働きは、237を生かすことができます 1) エジプトをいやした人たち (1) 創 45:1ー5 (2) 出 5:1ー出 12:46 2) 国家をいやした人たち (1) I サム 17:1ー47 (2) I 列 18:1ー15 (3) ダニエル 3) ローマをいやした人たち 3. いやし(福音)の力から持つべきです 1) ロマ 16:25 2) ロマ 16:26 3) ロマ 16:27
核心:第1、2、3 RUTC 答え (43)ー 公務員宣教大会3講ー福音公務員の秘密武器「予備公務員とインターンシップ」			区域メッセージ:三部 LVTNPO LVTNPO 4「Vesselー器(救われた者)」(使 9:15)
1. エジプト時代の予備公務員訓練は奇跡を遂げました 1) 出 3:1ー18 2) ヨシ 1:1ー9 3) ヨシ 14:6ー15 2. 王政時代の予備公務員訓練は、時代を変えました 1) I サム 16:1ー13、I サム 16:23、I サム 17:1ー47 2) I 列 18:1ー15、II 列 6:8ー24 3) ダニ 1:8ー9、ネヘ 1:1ー10、エス 4:1ー16、イザ 62:6ー12 3. 初代教会の予備公務員訓練はローマを変えました 1) 使 8:26ー40 2) 使 10:1ー45 3) 使 17:1、使 18:4、使 19:8	1.神の国の始まりー契約の箱について行きなさい。 ▲みことばが止まれば止まりなさい。そこに恵みが臨む。みことばが行けば行きなさい。そこに力が現れる。聖書にあるとおり祈りなさい。私中心、私の利益中心、私の成功が中心ではない。神様が造られた私、神様がくださった私のこと、神様がしなさいと言われる私の働き、それだ。 2.神の国の証拠ー暗やみが崩れる。 ▲契約の箱が行く所に暗やみが崩れてしまう。信じなければ、みなさんが損だ。神様の栄光をささぎって、神様のみことばを止める者はいない。努力と挑戦は基本だ。ただ神様の力の中で、神様のみことばに従って挑戦しなさい。これが三つの祭りの奥義だ。 3.神の国の完成ーカルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間(福音化、御座化、時代サミット化) ▲神の国を引き受けた人々がいて、サムエル、ダビデ、エリシャ、ダニエル、三人の青年、エステル。彼らは世の中をひっくり返す祈りを捧げた。 ▲神の国の完成が何か。カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間だ。契約を、これを福音化！イエス様が最後に約束されたこと、御座化！御座の祝福がこの地に現れたのだ。その神の国！時代を生かす時代サミット化！それを与えようと神様がなさるのだ。 ▲みなさんの正しい祈りは時空を超越する。正しい祈りは過去、現在、未来を組み合わせる。正しい祈りは全世界を貫通する。契約を正確に握らなければならない。祈りを正しくしなければならない。私たちはどんな状況でも大丈夫だ。なぜか。マタ28:20、いつもともに。	1.Remnantには最後の機会ーいやし(10の奥義) 1)傷のいやしをしてあげなさい。(5節、13節、18節)ーこのような人にRemnantを任せることはできない。 2)それゆえ、70人長老をたてて霊的いやしをしてあげなさい。 3)必ず生活をいやしてあげなさい。(貧困ー100倍祝福を受けるように) ▲契約を正確に握らなければならない。(237、いやし、サミット)私たちの教会はミッションから検討しなければならない。最後の機会だ。このRemnantに10(自立、霊的な目/事実、逆発想、シナジー/生かす、危機の中に、無競争、再創造/OUR、霊的サミット、砂漠/Nobody/Everybody、絶対計画)を確かに知らせなさい。 2.Remnantには最初の機会ー神様の証拠(5祈り) ▲どんな証拠なのか 1)危機のときに証拠が与えられた。 2)祈りの奥義を持って行くようにー祈りの奥義5つ(すべての問題を神様)に→すべての問題は必要ない→神様が備えられていることを見つけない→24(どこにいても大丈夫だ)+25(暗やみを崩す神の国)/永遠) 3)世の中に勝つ奥義を必ず教えてあげなさい。Remnantは未来だからだーコンセプト(237、いやし、サミット)+コンテンツ準備	しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です。(使 9:15)
		* 結論 1)すべての民に主の霊によって(29節)→福音化+御座化(天の御座の祝福+時代サミット化)どこへ行っても勝つ→このようにさせなさい。 2)237、いやし、サミット→センティング(器準備) 3)神様はRemnantがいる所にすべてを送られた→残りの者(福音を持ったRemnant)、残る者(この福音を伝える力を持ったRemnant)、残れる者(この福音を世界化させる文化の奥義を持った者)、残す者(237か国の次世代を生かす者)であるためだ。 ▲困難がきても持続しなさい。不可能だともしなければならぬ。神様には不可能がないからだ。神の国を成し遂げる週になるように願う。	序論 / Remnantに毎日会いに行くりーダー 1) 三団体 (フリー・メイソン、ニュー・エイジ、ユダヤ人組織)ー異なる世界、内面世界、私の世界 (I コリ 11:14) 2) 三団体の目的ー結局、落とし穴 (創 3、6、11章) + 枠 (使 13、16、19章) + ワザ(未信者の6つの状態)の中に入るようにする 3) キャンペーンを起こして文化を掌握するー「自由、解放、一緒」を叫びながら結局は個人を完全に喪失する。それで、個人は問題が起こるしかない→今、Remnantたち(外国)の世界観が揺れているため、毎日会いに行かなければならない
		3.Remnantには永遠の機会 ▲永遠の機会にさせなければならない。(24節) 1)みことばについて行きなさい。(24) 2)雲の柱、火の柱-神様の保護(25) 3)25節、主の霊によって。	1. 流動性のある組織にしなければならない 1) 答えー確実な答えのあるタラント 2) 解答ーどんな人にも会っても解答になるように 3) 答えーどこにいても味わう答え 4) 成就ーすべての生活に神様のみことばの成就 5) 伝達ーこれを伝える現場 → 5つの基礎ーWITH (含む) + System + Futureー聖書的な20の伝道戦略 2. 理由(内容)が何かーイスラエルに起きたことを見なさい。福音を逃すと、 1) サタンの奴隷 2) 戦争を通していつもやられる弱い者 3) 当然、必然、絶対的に捕虜、属国、さすらう民族になるしかなかった → 今日は、次世代が起きる状況である。それで神様があなたを呼ばれたのだ 3. 呼ばれた目標ー霊的システム (伝道者の62の生活) 1) 刻印、根、体質ー生活の本質21を適用 2) カー祈りの奥義5つの祈り 3) タラントーサミットの道7つのコース 4) 世の流れを変えるー疎通と配慮9つ 5) 伝道に用いられる人生ー20の伝道戦略
			結論 / Remnantに対する責任を持つ毎日の指導者を育てなさい 根 (キリスト) + 切り株 (働きの人) + 新しい芽 (若い次世代) + 木 (弟子) + 森 (伝道運動) → 神様はあなたをRemnant(残りの者、残る者、残れる者、残す者)として呼ばれた

週間メッセージの流れ(2020.11.08.-2020.11.14.)

1)聖日1部(11月8日)→過越祭(民9:1-14)

▲序論 みことばを受けるときに記憶「私は証人だ！」私+家庭+家系+職場を生かす証人だ！

- ①サタンは傷を持った者を訪ねてくる→過越祭の契約で刻印させなさい！幕屋、会見の天幕、天幕で三つの祭りの祝福
- ②サタンは間違ったこと、違うものを持った者を攻撃する→過越祭の契約で根をおろしなさい！祈り5段階を味わいなさい。
- ③サタンは必ず次世代を攻撃する→過越祭の契約で体質にしない！10の成功の奥義を味わいなさい。
- ④結論 過越祭の契約(ヨハ3:8、マコ10:45、ヨハ14:6、コリ12:3)で刻印、根、体質！

2)聖日2部(11月8日)→雲の柱、火の柱(民9:15-23)

▲序論 雲の柱、火の柱はカナン之地に行き世界福音化するように神様の特別な保護を言う。

- ①特別な力を与える→神樹に集中+ただ契約(神様)+ミッション(祈りの課題-みことば成就)+24現場連結+25/永遠神の国
- ②特別ないやしをする→新しい刻印(光)+新しい根(みことば)+新しい体質(祈り)+新しい平安+新しい力
- ③次世代のために特別な使命を与えられる→237空いた所(5000種族)+いやし+次世代をサミットにする教会
- ④結論 契約を握って24の中で10の成功の奥義を味わいなさい。

3)区域教材(11月8日)→45課:(LVTNP03) Leverage→人材とRemnant訓練(マタ16:13-20)

▲序論→サタン(ネフィリムテコ-3団体、人材、特殊Leverage-人材)

- ①24の人々を育てなさい→5組織(エリート、貴婦人、産業人、家庭教会運動、副教役者)
- ②5戦略の方法→25働き(タラツパン、チームの働き、ミッションホーム、専門教会、地教会)
- ③5戦略のKey→ただ、唯一性、再創造の答え(現場、職業、永遠に連結)
- ④結論→教会の祝福(幕屋、契約の箱、三つの祭り、カルバリの丘/オリーブ山/マルコの屋上の間、使1:1、3、8、14)+237訓練(All in, All out, All change)+237センター(237か国人材のミーティングと訓練現場になるようにしない！)

4)237多民族訓練(11月10日-11日)→

▲1講:ペテロがした多民族の働き→福音化！

- ①序論→歴史は経済化、世界化、文化化に行く。これをひっくり返そうとすれば、福音化しかない。多民族の働きの最も重要な鍵が「福音化」だ。マタ16:16-20をのがしてはならない。(マタ17:1-9捨てること、マタ28:1-20刻印/根/体質、ヨハ21:15-18回復すること、使1:1-8確信すること、使2:1-13体験すること)→このコンテンツを作りなさい。
- ②絶対機会(来ている多民族)→使2:9-11、刻印/根/体質を変えなさい、使2:42-42/使2:43-45
- ③最初/最後の機会(出会い)→動機を変えてあげなさい。使8:4-8(傷)/使8:26-40(政治-イエスを信じる政治家)/使10:1-45(飢え渴いたましい)変えてあげなさい。ローマ福音化に連結される。
- ④永遠の機会(TCK)→病気がった状態にある。RT/TCKにアイデンティティ/宣教主役/答えの奥義10を知らせてあげなさい。スケジュールを持って過去(土台)/今日(未来)/未来(今日)。自分に証人になりなさい。

▲2講:パウロ時代に味わった多民族の働き→御座化！

- ①序論→世界化の鍵は御座化！(マタ28:16-17、マコ10:17-20、使1:3、使19:8、使9:10、使11:25-26、使18:1-4、ピリ3:14、ピリ3:20)→霊的システムを備えなさい(祈り5段階)→そうすればいやし/回復/サミットになる→神樹に向かった集中→237センター訓練の答え
- ②第1ターニングポイント(絶対計画、使13:1-4)→カルバリの丘/オリーブ山/マルコの屋上の間契約、多民族宣教(使13:1-4、はじまり/政治現場で/暗やみ束縛、弟子備え(総督))
- ③第2ターニングポイント(絶対契約、使16:6-10)→マケドニア(使16:6-10)、三つ征服(弟子、霊的征服、文化征服-会堂/講堂/市場)、いやしが起きるようになる。
- ④第3ターニングポイント(使19:20)→絶対旅程が見える。使19:21/使23:11/使27:24、絶対目標(世界宣教-空いた所/捨てられた所/死んだ所、単純化させる祈りの奥義を味わいなさい/祈り旅行)、みことばの働きを起こすようになる。

▲3講:経済化+世界化+文化化→時代サミット化+御座化+福音化

- ①序論→時代サミット化の始まりは霊的サミット(創41:38、使1:8)+技能サミット+文化サミット(光の経済回復)。時代サミット化は光の経済化が回復する時刻表だ。
- ②世々に渡って隠されていたこと(ロマ16:25)→ミッション(残りの者/残る者/残れる者/残す者)
- ③今や現れたこと(ロマ16:26)→味わうことの証人(私-138/24/25/00/237、いやし-時代(福音と啓蒙)/病氣(黙想運動)/サミット(いやし)、今日(地域と個人に対する時刻表、今日)、聖書からはずれないコンテンツを作りなさい。
- ④未来-永遠にあること(ロマ16:27)→あらかじめすること5つ(あらかじめ見る/あらかじめ持つ/あらかじめ味わう/あらかじめ

め征服/あらかじめ成就)、このときにまちがいなく裏面契約(237/いやし/サミット)+私のミッションによって働きが出てきて+3企業(宣教企業/文化企業/社会企業)が出てくる。隠された答えを受ける。

⑤結論→光の経済化と時代サミット化の目標(第1、2、3、4、5RUTC運動)

5)産業宣教(11月14日)→OMCと第1、2、3RUTC答え(43)- (公務員宣教大会1講)福音公務員の秘密武器-公務を生かす奥義(創39:1-6)

▲聖書の特別経済二つ→十分の一献金+一般税金、福音を持った公務員は霊的レビ人。レビ部族が神殿のレビ人ならば、みなさんは国民レビ人である、実際の生活の中にいるレビ人だ→隠れた問題解決者/エジプト問題/世界問題解決者→今日、福音を味わいなさい!!!

- ①福音+味わう祈り+世の中を変える力が生まれる→福音公務員は神様のことを味わいなさい！→(祈りの5奥義)すべてを神樹に+ただ神様+新しく与えられる神様のこと+24奥義+25/永遠/神の国が成り立つようになる。
- ②神様の中で公務を味わいなさい→神様の時刻表を味わいなさい！→総理-ヨセフ、ヨシユア-カナン入国、ダビデ-ゴリヤテ/霊的対決、オバデヤ-アラムの国、ダニエル-バビロン
- ③この奥義、みこころを持った者が結束→神様の人の出会いを味わいなさい！→モーセ時代(血の契約)+ダビデ(亡命生活の中で会う)+バビロン(いのちをかけた人々)+ローマ16章の人々
- ④結論→本当に国、現場を生かした人々は契約を持った少数であった。この人が結束！

6)伝道学(11月14日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答え(43)- (公務員宣教大会2講)福音公務員の秘密武器-公務員と237宣教(創41:38)

▲福音公務員は現場レビ人/いやし-24祈りの奥義を味わいなさい→時空を超越(祈り)→刻印(契約+福音)、根(たましいの中に)、体質(御座と疎通)を変えることだ。

- ①個人1人が→個人いやし、現場いやし、時代いやしをした。
- ②公務員の答えは必ず237に行く→エジプトいやし(ヨセフ/モーセ)、国家いやし(ダビデ/オバデヤ/ダニエル)、ローマいやした人々
- ③時代いやし→ロマ16:25/福音理解、ロマ16:26/祈り理解、ロマ16:27/みことば理解
- ④結論→この人々に、永遠の刻印/根/体質が神様のみことばであり、福音だ+すると必ず少数の弟子が出てくれば237連結→ここで書簡/聖書のみことばが出てきた。このように遠くにいてもみことばが伝えられて行くようになっている。

7)核心訓練(11月14日)→第1,2,3RUTC答え(43)- (公務員宣教大会3講)福音公務員の秘密武器-予備公務員とインターンシップ

▲予備公務員は未来レビ人だ。みなさんが次世代に見せて教える奥義がある(24)→福音化(ミッション)+御座化(インターンシップ)+時代サミット化(人生フォーラム/献身)→時空超越-過去/答え+237連結+永遠に→1人だけ出てくれば必ず働きが起きる+1チームだけ出てきても必ずその現場を生かす+1団体が出てくれば必ず237を生かす→25/御国がくる。

- ①エジプト時代→出3:1-18、ヨシ1:1-9、ヨシ14:6-15
- ②王政時代→ダビデ(1サム16:1-13、1サム16:23、1サム17:1-47)、オバデヤ(列18:1-15、Ⅱ列6:8-24)、ダニエル、ネヘミヤ、エステル、イザヤ
- ③ローマ時代→使8:26-40、使10:1-45、使17:1/使18:4/使19:8
- ④結論→永遠なこと出てくる(荒野運動、ミツパ運動、ドタンの町運動、見張り人運動、会堂運動で...)みなさんの人生がここに(1-3講ある。今日からこれを味わいなさい！

8)区域教材(11月15日)→46課(LVTNP04) Vessel-器(救われた私、使9:15)

▲序論→Remnant(に毎日行くリーダー

- ①流動性ある組織でなければならない。(答え、解答、応答、成就伝達)
 - ▲5基礎→WITH(含む)+System+Future→20戦略
 - ②理由(内容)が何か→福音をのがせばサタンの奴隷で、戦争を通していつもやられる弱い者で、当然、必然、絶对的に捕虜、属国、流浪民族になるしかない。それゆえ神様があなたを呼ばれた。
 - ③召しの目標→霊的システム(62→刻印/根/体質を変える根本21、力5つの祈り、タラント7コース、世の中の流れを変える9つ、伝道に用いられる生活20伝道戦略)
 - ④結論→RTの責任を負うべき毎日の指導者を育てなさい。
- ▲根(キリスト)+切り株(働き人)+新芽(幼い次世代)+木(弟子)+森(伝道運動)→神様はあなたをRemnantとして(残りの者/残る者/残れる者/残す者)呼ばれた。